

# 幸まちづくり

令和3年1月1日発行  
104号  
幸まちづくり協議会  
☎ 23-9549



## 新年おめでとうございます。

地域の皆様には、日頃から幸まちづくり協議会の事業について、ご理解・ご協力を頂きありがとうございます。

協議会が発足9年目を迎えようとした昨年1月29日、日本人初の新型コロナウイルスの感染者が確認され、3ヶ月も経たない4月16日全国に緊急事態宣言が出されました。

当協議会も2月・3月以降の各事業・行事もその影響を受けて、中止や縮小をせざるを得なくなりました。

日本は季節の変わり目毎に第一・二波と感染者数が増加し、11月から三波を迎え、この傾向は時期に差があるものの世界各地でコロナウイルスに振り回された一年であったと思います。

10年目の次年度からは、自治会部と公民館部を加えて新たな住民自治協議会がスタートすることが決められております。

両部会に参加して頂く方々は、協議会発足時から現行組織の中で活動して頂いておりますが、新たな仕組みのなかでの運営については、今後相談しながら決めていきます。

コロナウイルスの収まりは、予測ができずしばらくの間は期待が持てないと思いますが地域には、長期休校の影響を受けた子どもたちや、一人暮らしの高齢者をはじめ、周りの人たちの支えが必要な人々が暮らしております。

幸地区の人たちすべての方がコロナウイルスの感染予防に努めながら、お互いに見守り・見守られながら「安心して暮らしていける優しいまちづくり」をめざして行ければと思います。

皆様方のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。 幸まちづくり協議会 会長 嵐 清明



## 『っす言葉』



6才3才の孫と昆虫館へ行った時の事、駅から十五分とあったが、田畑と家が点在するのどかな風景のみで見つからない。出会った青年に「この道でいいか?」と聞いたら、彼が「そーっす」「ソースっていったよ」と孫

見学して帰り、駅には間もなく発車の電車が止まっていた。お姉ちゃんがホームの階段を駆け下りて「おばあちゃんと弟が来るから待って下さい」と言ったら運転手さんは快く応じてくださった。

その後『っす言葉』は新敬語として定着と週刊誌に載っているのを見て当時を懐かしく思い出した。孫は大学生になり、県外で学んでいる。『っす言葉』つかっているかも? 森嶋玲子



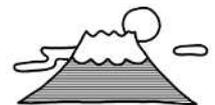
## 編集後記

明けましておめでとうございます。

少しでも読みやすい誌面にするように頑張りますので、本年もよろしくお願い申し上げます。



広報委員  
一同



裏面もご覧  
ください



## ☆お知らせ☆

\*広報委員会  
1月8日(金)  
10:00

\*文化部会  
1月22日(木)



合鍵製作・日曜大工用品・園芸用具

## 森井金物店

松阪市黒田町 110 (黒田町交差点角)  
TEL・FAX 0598-21-6816

定休日：不定休

あなたの町のあなたのお店

自転車専門店



サイクルハウスミヤタ

松阪大黒田店

松阪市大黒田町 1818 の 4 ☎ (21) 2515

AM10:00~PM7:00 (定休日/水曜日)

## 「令和への手紙」についてのお願い

幸まちづくり協議会活部会長 村井 邦雄

コロナ禍と異常な暑さの昨年の夏も過ぎ去り、西高東低の気圧配置となり朝夕めっきり寒くなってきました。季節が変わりつつありますが、コロナウイルスはなかなか終息の兆しが見えません。

さて、戦後75周年を迎えた今、戦争や戦時中の生活体験者も少なくなり、また高齢化しており、当時の記憶も徐々にうすれつつあります。

そこで、私たち活部会では、令和への手紙として次のような目的でお話を聞かせていただき、次代へ平和のバトンを渡したいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

### 《令和への手紙趣旨》

話そう・聞こう・伝えよう

昭和、平成を生きて令和を迎えられた皆様

戦後75年を迎えた今、私たちの若かった日に見たこと、体験したこと、おじいさん・おばあさん、お父さん・お母さん、また、親戚や近所の方々から聞いたことなどを思い出して記録し、後の世に伝えようではありませんか。

皆様に直接お目にかかり、お話を聞かせて頂こうと計画しておりましたがこの時節、三密を避けるため、今年度は各地区の方々に、ファックス・手紙等でご協力をお願いいたします。



送り先

FAXの時 0598-23-2264

手紙の時 515-0073

松阪市殿町 1198-2

幸まちづくり協議会 活部会



## 第9回幸てくてく100人ウォーキング終了

住部会

11月29日は絶好のウォーキング日和でした。コロナ禍の中で少しシンプルにもなり、反省点も多々ありましたが、今年もほぼ100人の参加で開催することができました。

ご協力ありがとうございました。そしてお疲れさまでした。

あまり外出できない今だからこそ、歩くことを大切にしていきたいと思っております。

